

きそ ネット



自然・人・地域が
つながる
ふるさとづくり

第57号

発行/平成30年9月28日
長野県木曾広域連合

木曾広域ケーブルテレビ全線光化工事がはじまります。

平成30年7月30日(月)、木曾広域ケーブルテレビ全線光化工事の安全祈願祭が執り行われ、町村長をはじめ、木曾広域連合議会議員、施工業者のNEC ネットスアイ株式会社など総勢30名が出席し、工事の安全を祈願しました。



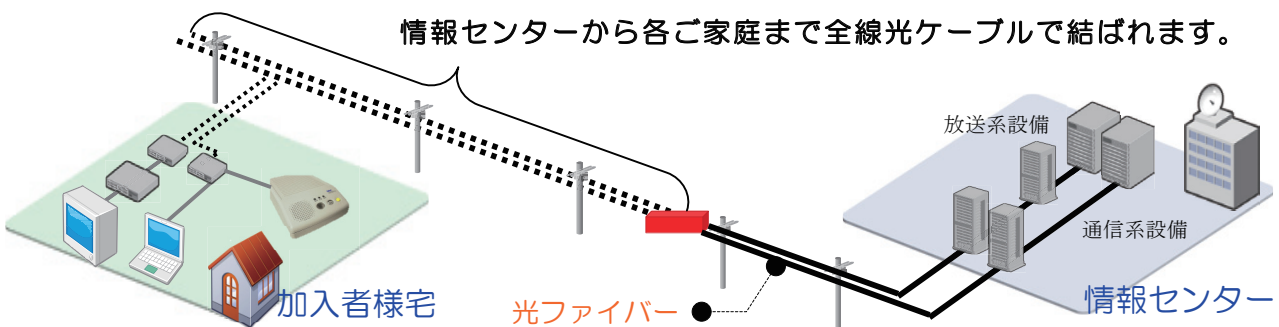
本事業は、現在皆様にご利用いただいているテレビやインターネットサービスをより利便性の高いサービスとするため、光ケーブルへ全面更新するもので、工事完了は2021年度を予定しています。

今年度は、木祖村の一部(主に藪原地区)、王滝村全域、大桑村全域で工事を行い、来年度以降、他町村に拡大していきます。工事の詳細は、各町村の対象地区の工事順が決まり次第お知らせします。

今後、道路の通行や、敷地内及び宅内工事での立会いなどご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



現行の同軸ケーブルを光ケーブルに切替え、
情報センターから各ご家庭まで全線光ケーブルで結ばれます。



お問い合わせ先:木曾広域情報センター:**21-2212

CONTENTS	木曾広域連合人事行政	4~5
木曾広域連合議会だより	旧南部クリーンセンター解体工事	6
一般質問	消防フェア2018	6

木曾広域連合議会だより

平成30年木曾広域連合議会第3回定例会

開催日:平成30年8月28日(火)

議事等と結果

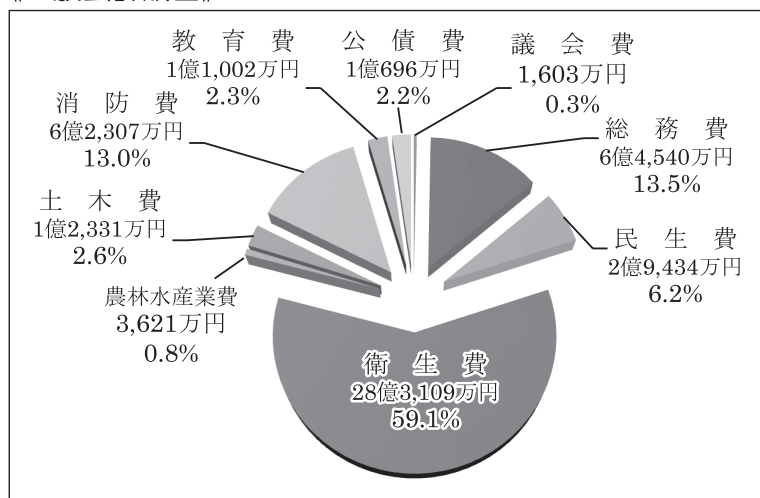
▼認定第1号	平成29年度木曾広域連合一般会計決算の認定について	…認定
▼認定第2号	平成29年度木曾広域連合介護保険特別会計決算の認定について	…認定
▼報告第1号	公共下水道事業における資金不足比率の報告について	…報告
▼議案第24号	職員定数条例の一部改正について	…可決
▼議案第25号	平成30年度木曾広域連合一般会計補正予算(第2号)	…可決
▼議案第26号	平成30年度木曾広域連合介護保険特別会計補正予算(第2号)	…可決
▼ほか	・一般質問1件・全員協議会3件(高度情報化網光化事業、旧南部クリーンセンター解体工事の概要、木曾クリーンセンター焼却灰処理業者の選定)	

平成29年度決算の概要

会計別歳入歳出決算総括表

区 分	予算額	歳入決算額		歳出決算額		繰越事業費	差引残額
		金額	収入率%	金額	執行率%		
一般会計	48億3,542万円	48億3,798万円	100.1	47億8,643万円	99.0	0	5,155万円
介護保険特別会計	44億5,573万円	40億8,562万円	91.7	39億3,933万円	88.4	0	1億4,629万円
合 計	92億9,115万円	89億2,360万円	96.0	87億2,576万円	93.9	0	1億9,784万円

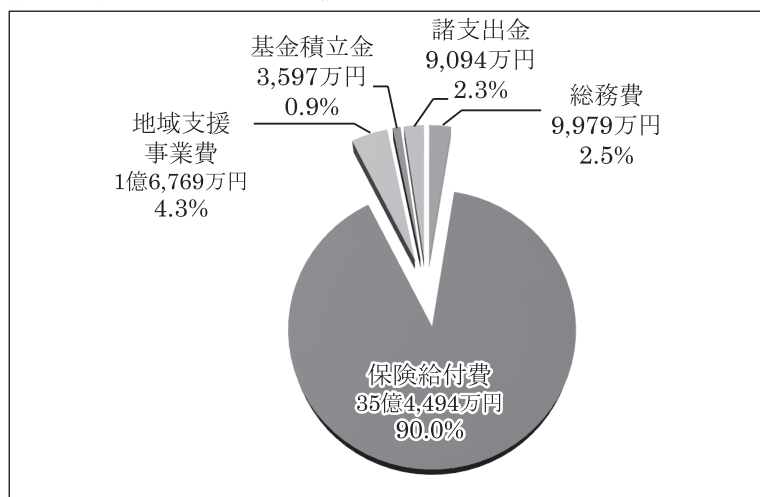
《一般会計歳出》



主な支出内容

- 衛生費
 - 新ごみ焼却施設建設関係費 19億7,376万円
 - 新ごみ処理施設建設基金積立金 2,653万円
- 総務費
 - 情報施設財政調整基金積立金 1億5,421万円
 - CATV機器更新、引込宅内工事 3,290万円

《介護保険特別会計歳出》



主な支出内容

- 保険給付費
 - 介護サービス費 33億408万円
 - 高額介護サービス費 6,919万円
- 地域支援事業費
 - 包括的支援・任意事業費(包括支援センター運営費等) 1億311万円

一般質問の概要

豪雨時の各ダムの 放流量対策について

質問者: 早川 親利議員(南木曾町)

答弁者: 連 合 長 原 久 仁 男
総務課長 田 沢 文 章



Q: 7月5日からの豪雨で木曾川では大洪水が発生した。ダム放流の仕方にも原因があるかと思うが、この豪雨災害で木曾建設事務所主催による会議を行っていた。

その内容と出席者についてお聞きしたい。

A: 木曾圏域大規模氾濫減災協議会が開催され、6町村の担当課職員と県関係機関及び広域連合消防本部が参加し、会議が行われました。

Q: 木曾広域連合としては、このような対策会議を開催する考えがあるか。

A: 災害に関する連絡協議会は、現在3協議会があります。法の規定では県、町村が主体となり責務を負うこととなっており、広域連合は法の規定では主体になれないので、河川を管理する木曾建設事務所の協議会等で町村の意見を集約していければと考えております。

Q: 今回の豪雨で南木曾町では木曾川水位が上昇し、橋が一時通行止めとなった。ダムの放流が関係していると思うが、ダム放流についての通報は味噌川ダムだけで、他のダムからは放流に対しての通報はなかった。ダム放流について下流域の町村に事前通報をするよう広域連合から要望することができないか。

A: 木曾川水系では6基のダムが有り、発電目的が4基、利水目的が2基であります。その内の洪水調整機能を持っているのは味噌川ダムだけであり、下流域の町村への放流事前連絡をしているとお聞きしております。それ以外のダムについて事前連絡は法律上、特に定めておりません。町村とダム管理者との申し合わせ事項とするか、木曾建設事務所主体の協議会の中で町村からの要望事項としていきたいと思っております。

Q: 今後の豪雨によりダムの放流があったとしたら木曾川の水位がどの位置まで上がるか、また何時間後にその状態になるかが全く分からない。気象庁が記録的短時間大雨情報で地区を限定し想定雨量を発表している。

それらのデータからダムの想定水位のシミュレーションをし、放流を事前に行うことができないのか。

A: 木曾川を流れ下る時間については国土交通省で過去のデータを保有しております。

町村で必要があれば参考資料として提出が可能と聞いております。

ダム管理者が想定水位シミュレーションのデータを持っているのであれば、出していただくように協議会の中で要望ができるのではないかと考えます。

木曾広域連合人事行政の運営等の状況の公表

人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の規定に従い、平成29年度実績及び平成30年度当初の状況を公表します。

1. 職員の任免及び職員数の状況(常勤職員)

(1) 職員の任免の状況

区分	退職者数(平成29年度)					採用者数(平成30年度)		
	定年	自己都合	懲戒等	再任終了	計	新規	再任用	計
連合長部局	4人	2人	0人	4人	10人	5人	4人	9人
消防長部局	1人	0人	0人	1人	2人	1人	0人	1人
計	5人	2人	0人	5人	12人	6人	4人	10人

※派遣職員の解任は除いています。

(2) 職員数の状況(平成29年4月1日現在及び平成30年4月1日現在)

区分	職員数			主な増減理由
	平成29年度	平成30年度	対前年比	
連合長部局	63人	62人	△ 1人	退職10名 採用5名 再任用4名
消防長部局	66人	65人	△ 1人	退職2名 採用1名
計	129人	127人	△ 2人	

※特別職は含みません。

2. 職員の人事評価の状況(平成29年度)

評価の回数	評価の時期	被評価者数
年1回	2月	158人

3. 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況(平成29年度決算)

歳出額	人件費	人件費率
(A)	(B)	(B/A)
8,725,759千円	1,078,587千円	12.36%

木曾郡の人口 (H30.4.1現在)
26,727人

…長野県毎月人口異動調査結果

※人件費は決算における人件費の総計で、特別職、非常勤特別職、職員の給与、退職手当負担金などを含みます。

(2) 職員給与費の状況(平成29年度決算)

給与費				1人当たりの 給与費
給料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
481,785千円	104,663千円	190,240千円	776,688千円	6,021千円

※給与費は特別職を含まない一般職員への支給額。

※職員手当には退職手当・児童手当を含みません。

(3) 職員の平均給料月額(平成30年4月1日現在)

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
44.9歳	312,200円	363,546円

※平均給料月額、平均給与月額は平成30年度の給与実態調査に報告されたもので、平均給与額には、住居手当、時間外手当を含む。

(4) 職員手当の状況(平成29年度支給割合)

区分	特定管理職員以外		特定管理職員	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
支給期				
6月期	1.225月分	0.900月分	1.025月分	1.100月分
12月期	1.375月分	0.900月分	1.175月分	1.100月分
計	2.600月分	1.800月分	2.200月分	2.200月分

※ 任期付職員は含みません。

(5) 級別職員数(平成30年4月1日現在)

区分	職員数	構成比
1級	16人	12.7%
2級	10人	7.9%
3級	53人	42.1%
4級	16人	12.7%
5級	17人	13.5%
6級	14人	11.1%

(6) 職員の初任給(平成30年4月1日現在)

区分	月額
高校卒	147,100円

4. 職員の勤務時間その他勤務条件の状況

(1) 勤務時間、休憩時間の状況

勤務時間		休憩時間	週休日・休日
始業時間	終業時間		
午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時	土曜日及び日曜日 12月29日～1月3日 祝日法に規定する休日

5. 職員の休業に関する状況

(1) 年次休暇の状況(平成29年)

制度の概要	平均取得日数
1年に20日付与(翌年に繰越可能で、繰越分を含めて最大40日)	10.6

6. 分限及び懲戒処分の状況(平成29年度)

分限処分	1人	懲戒処分	なし
------	----	------	----

7. 職員のサービスの状況

ハラスメント等の公益通報及び相談の件数	なし
---------------------	----

8. 職員の研修の状況(平成29年度)

研修区分	受講者数(延べ)	内容
市町村職員 研修センター研修	21人	新規採用職員研修 法制執務研修 人事給与管理事務研修 情報化ICT研修 接遇力向上研修 ほか
専門研修 (専門知識、技術 などの習得研修)	消防 53人 木曾寮 120人	消防大学校・県消防学校入校 救急救命士養成 ほか 感染症予防研修 褥瘡予防研修 排泄技術研修 認知症研修 防災研修 ほか
その他	305人	人事評価研修 個人情報保護制度研修 倫理研修 財務事務研修 パソコン研修

9. 職員の福祉及び利益の保護の状況(平成29年度)

	受診者数	研修内容
健康診断	108人	年1回(夜勤従事者は年2回、潜水土は高気圧健康診断を年1回受診)
人間ドック	99人	30歳以上の職員

10. 公平委員会に係る業務の状況(平成29年度)

勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立て	なし
------------------------------	----

その他法律、条例等に定められた内容に関する実施状況等の公表

情報公開及び個人情報保護に関する条例実施状況(平成29年度)

1. 情報公開請求の件数及び処理状況

- (1) 情報公開請求の件数 6件
 (2) 情報公開及び個人情報保護審査会開催件数 1件(構成町村の諮問を含む)

行政不服審査法実施状況(平成29年度)

1. 審査請求(不服申立て)の件数及び処理状況

- (1) 審査請求(不服申立て)件数 0件
 (2) 処理状況 なし
 (3) 行政不服審査会開催件数 0件

「旧南部クリーンセンター解体工事」を行っています。

広域連合では、昭和58年から平成22年まで南部町村の可燃ごみを焼却していた「旧南部クリーンセンター」の解体工事を行っています。

なお、平成18年度に敷地内に建設した「木曾広域連合南部リサイクルストックヤード」は引き続き南部3町村から回収された蛍光灯や乾電池などの仮置き場として使用します。その関係で重量を量るトラックスケールと管理棟も残して使用を続けます。

工事車両の通行が多くなり、皆様へ大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



《事業概要》

工事名称	平成30年度 旧南部クリーンセンター解体工事		
契約金額	183,600,000円(消費税込み)		
受注者	吉川・奥田建設共同企業体		
建設場所	大桑村 大字殿下ノ沢727-132		
工事期間	平成30年5月31日～平成31年1月31日		
担当技術者	現場代理人・監理技術者:山田 俊	主任技術者:後藤 完	
工事概要	建物解体工事(鉄骨造・一部鉄筋コンクリート造)A=562.24㎡		

お問い合わせ先:木曾広域連合 環境課(木曾クリーンセンター内)電話:24-3131

消防フェア2018 in KISO

木曾広域消防本部では、住民の皆様幅広く消防活動を紹介し、消防への理解と関心を高めていただくことを目的に、今年で2回目となる消防フェアを開催します。消防車などの見学や各種消防体験など、お子様から大人の皆様まで楽しみながら消防・救急を体験できる内容となっています。皆様のご来場をお待ちしています。

日時:平成30年11月11日(日)10:00～13:00
 場所:木曾広域消防本部駐車場(木曾町福島3737番地)
 お問い合わせ先:木曾広域消防本部 電話:24-3119



～ イベント内容 ～

展示コーナー

- ・消防車、救急車の展示
- ・防災グッズの展示

体験コーナー

- ・放水体験、レスキュー体験
- ・煙体験、救急法体験



■本誌に関するお問い合わせは木曾広域連合まで

【木曾広域連合構成団体:木曾町/上松町/南木曾町/木祖村/王滝村/大桑村】

〒399-6101 長野県木曾郡木曾町日義4898-37 TEL.0264-23-1050 FAX.0264-23-1052
 ホームページ <http://www.kisoji.com/kisokoiki/> E-mail soumu@kisoji.com